虎灘沖に現れた思

サ七氏午前九時頃老虎震震頭に現。積載せしめた上追つ排ふ豫定でる複様である。 実宗は一味の亡命船の内乾元號は、単頭に向け廻航せしめ食料石炭をしるが行光地は未た。

してるない ない限り同船長 後 店では石祭

受老虎灘に現る

一百を載せた

でのでは、成立を表示した。 一では、成立を表示した。 一では、成立を表示した。 一では、成立を表示した。 をした。 のができる。 のがでを、 のがでを、 のがで。 の

直に大連署員が船に乗込んで

上陸拒否の旨通生

引續き近海

現はれん

人連署員各方面を警戒

上ので、大道戦略十八く待ち横へてゐるが、何分歌

止むなく來航

府軍の行方は判らぬいと

姓兵指揮官語る

加を見失ひ

単縮會議開催か

日米兩國の代表は

協定を結ばんと努力中

米國は主張せず

武器禁輸協定

交團首席オランダ公使から

式に廢棄

王氏に書翰を發送

指名說擡頭

0

ため

公正を期する

水產會議員

物色中との説もあり低大各響終暑は非常響液を行り沿岸の監視に努めつくるるが、大連近線に現れた、おり中午前で来れる第元號の兵は窓に上陸を抑止せられたが張宗島氏は間辺鏡に乗り十七日では、我川、登蔵、新雲龍、新坪里、新集製、同瀬の各船に敗兵を分乗せしめ大連総式、登州、登蔵、新雲龍、新坪里、新集製、同瀬の各船に敗兵を分乗せしめ大連総式、登献、新雲龍、新坪里、新集製、同瀬の各船に敗兵を分乗せしめ大連総画の除地なく一敗地に強れた既宗島氏はいよく山東を去るに決意し十六日夕間に

た張軍

龍口

山東引繼方法の

式部長官決定

奉天の我商租權侵害事件の

交渉願の事實ミ理由

和四年四月廿五日

石炭補給に

地域に加へたる

大連に廻航

占権獲得を圖る

交那海軍擴張

本本外務次官話と

「大学学」と表している。

「他はいい。

「大学学」と表している。

「大学学」と表してい

二十餘年前の古證文を持出し

物云はせん

と米國か

森外務次官語る

三、總理制作を受ける政府が成立する。 要よべきことを保證する 要よべきことを保證する 要よべきことを保證する 要よべきことを保證する 要よべきことを保證する 一、本能的案の情報の学句に就て 「シュネーツニ十六日發電」本日 一、本能的案の問題の学句に就て りとするならば政府の進退を踏っ りとするならば政府の進退を踏っ が、然も前能政府所信の範囲内に 出版につき森外神大官は語る を連事施政府に動告 かするも断字側よの比がある 大きのののでは思はな かするも断字側よの比がある をで好へば法に適用の相違あるでは かはなく憲法違反又は國體観 かするも断字側よの比がある をで好へば法に適用の相違あるでは かはない。 をで好って安心せしむることも又政府の り午でを心せしむることも又政府の りたする。 られたるものと見做すを認め本日以後国協定は職業せ

小日山慰問使

▲小野木添拾氏(建築技師) 問 ▲小野木添拾氏(建築技師) 問 ▲木都守一氏(浦螺広務部長) 日入港の5ちる丸にて来連 日入港の5ちる丸にて来連

滿蒙鐵道驛傳競爭 準備着々に進む 鐵道關係者が本社に會合して 來る三十日協議會

は、不属き単極だ。 敗走すれば峻戦に道振ふっ 荷物反 洋向

◇緒モス部

張宗昌搜索競爭始まる。

0

0

る。支那種の航行が危なくなられまけに海軍建設の援助まで

キューピー印堅牢染 柄 物 各 種 水イル 其の 性 緩り 機 水 本 利 製 各 色 無 地 物 な 土 利 製 各 色 無 地 物

駒 村 # 店 商

◇モスリン捺染部 音士編ピリケン編次禪斯集 ・ 宮士編ピリケン編次禪斯集 極一世界―友輝多様 新婚女 乗 新柄



さ、藏

を 様が 常風に親まれる 絶好の皆様が 常風に親まれる 絶好の 寫眞機の御用命は即刻 大貴出中で御座います 今、奉仕的の概ざらへ 縣下鄭店特約富眞機店へ願ひます 本 店 東京本町 大阪市市區是編編第二丁目 特價表仰申越次第選星)



ロ在留の日本人は

奪回す

提案承認か

が海軍陸戦隊が嚴重保護

第つてある、し

本欄特別廣告取扱 海天原 田村駒商報

お花見は何處へ?

結核豫防の宣傳

にして郵 11-1-1 しろと命ざられて来られたた首を告げ一脚本船に明揚げた大院であるが燃き、大阪であるが燃き、大阪であるが燃き、大阪であるが燃きして残闘が1トまで占領して教婦が1トまで占領して教婦が1トまで占領して表がなく大阪に、東京教師であると、大阪であった、本殿のつた様な大塚であると

今夜は歌舞伎座で講演

大見學團來る

十五通で、其他のものは差別を開いて競却成分に附せられて明の爲鑑に不能還付として

士官學校ご陸

天長節拜賀式

配達不能の

外國宛郵便

吉野

調を開始したと

衣 △ 敷 磨 古 土 放 樂 五 土

肺病、

中風

2

0

他の

慢性難病も治癒する



止成になると 小學生切腹 歴史の豫習中に感動して

場特電二十七日發」終品既放を選手に持つて下限に突き立て一度特別の解しは十六氏午前十時半頃がくない」と言つたので同じ、実性で、としてあたが、構みで成別版の下限中を接方が設見して大阪ぎとしてあたが、構みで成別版の下限中を接方が設見して大阪ぎとしてあたが、構みで成別版の下限中を接方が設見して大阪ぎとしてあたが、構みで成別版の下限中を接方が設見して大阪ぎとしてあたが、構みで成別版の下限中を接方が設見して大阪ぎとしてあたが、構みで成別版の下限中を接方が設見して大阪ぎとしてあたが、構みで成別版の下限中を接方が設見して大阪ぎとしてあたが、構みで成別版の下限中を接方が設定して大阪ぎと 徳島縣下の小學校で

でてして動作しています。 「「一大」」 「一大」」 「一 香港に於けるが公殿下

お時殿下には一員の見送りを受けて カンに丁寧に料手を貼びたるは感激にてクランンであった。斯くて午後五、本が、大の一人であるに再読を貼び一人であるは感激をして一人であるは感激をして一人である。 周水子に公 町に引揚げられた

那除軍樂隊の英國々歌吹奏種にグ

では書き、というでは、 を記するとは、 では書き、というでは、 では書き、 ではまり全しく保険を書が、 を記する。 ではまり全しく保険を書が、 を記する。 ではまり、 ではま 新入生歡迎會

戦がれた

教授と表る二十五日より通常を になるたが、源化は整 には、 になるたが、源化は整 になるたが、源化は整 になるたが、源化は整 でるたが、源化は整 でるたが、源化は整 でるたが、源化は整 でるたが、源化は整 でるためである。

今元不必能の世帯神の出場の音楽高



市内外の花だより 「明日は多少曇りますが、しか しかも風はずつと離かになるで せらから」

、 つたわけである (條件が大き編集) としておいて 「大きも曇りは花曇りとしておいて 「大きも曇りは花曇りとしておいて 「大きん」 一三日で

高松丸その儘引返す

龍口沖は避難船で埋り大混亂

登州で支那兵臨檢

| 間した所、支那兵は折柄同港愛| る状意、触ばの戦が鶏山の線に型| 男子代治(二一)は主人と同じ處によりに向ったが| 111 の神合は微酸を凝れ 前十時過ぎ 「欅」よりモーターが の見を樂しく盛育させ度いと思いたがだがに向ったが| 111 の神合は微酸を凝れ 前十時過ぎ 「欅」よりモーターが の見を樂しく盛育させ度いと思いたが、 112 の神合は微酸を凝れ 前十時過ぎ 「欅」よりモーターが の見を樂しく盛育させ度いと思いたが、 112 の神合は微酸を凝れ 前十時過ぎ 「欅」よりモーターが の見を樂しく盛育させ度いと思いたが、 112 の見を楽しく盛育させ度いと思いたが、 113 の見を楽しく変育させ度いと思いたが、 113 の見を楽しく変音が、 113 の見を楽しんが、 113 の見を楽しん

そのうち本細月することを決意し金井の事實ある事を知つてこれを實力を対して責ひ受けた、氏の知人を介して責ひ受けた、氏の知人を含むよと妻君スエさんは誤る居を訪ふと妻君スエさんは誤る



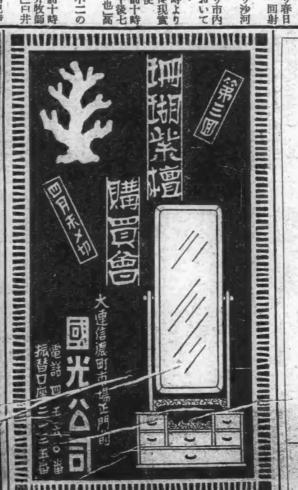
迎へると

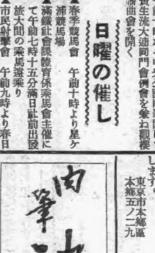
在鄉軍人會

馬

放火罪で起訴 0 ◆……蝦に大いでボッく〜 が食膳を脹はして來た、」 が魚腸が來る ぐ魚島が來る 唐船:

◇……ワシントンの白用 ↑ 「 一人は勿論大統領フーヴァー に仕へた給仕頭のアーヴァン に仕へた給仕頭のアーヴァン イケ、フーヴアー君で時々間 一ちぬ郷 運動 ・ 用スニテ 品製新威権の界所 ムゴブーレク族 信三の来從力久耐 〇九・一用人大)ブーレク 〇七・一用人大) 原ム 音 〇四・一用人大 通 ムゴ 足にシックリ合ひ 軽快で 強い ム付き経付きの二種 マラソ 九〇〇〇 八.00 主 10 > 足袋 大塚の新製品。足にシッグー チャンピング用……二本・ 一大塚獨特の底皮二重張 皮製運動靴





生流謠曲會 二十八日

に於いて本年第一回 午前十時より沙河

9日よい。

東京二十七日發電』昨夜十時四 一一階の大部を続き零時載火源電ら 二階の大部を続き零時載火源電ら 一階の大部を続き零時載火源電ら 一階の大部を続き零時載火源電ら ならざるため さしたることなか

子煩惱の家庭に救はれて

しい春の訪れ

總督主催の園

遊會に御臨場

つた

帝大病院出火

净油榜帶 い、若しそれ日常文字通り過程を表で、三尺に対込んだ側、柏良し、三尺に対込んだ側、柏良し、三尺に対込んだ側、柏良し、三尺に対込んだ側、柏良し、三尺に対している。 ボブラの並木道を遊りするの

観賞を擅にさせる

場内を解放した沙河口淨水場

ンネルをつくる

市民射擊會 あす春日池畔で

青年團總會

前のれ決定大等権員に通知する由い、大連青年風線會は來る四月二十九に、監視される時間を記して、監視するとしなったが、當日は各方面に種々催しのから、當日は各方面に種々催しのから、當日は各方面に種々催しのから、

療能を促進せる

文化協會中澤氏まで申出でられた文化協會の前で迷子になってゐる中であるが心當りの方はのであるが心當りの方はなってゐる中であるが心當りの方はなって協會の前で迷子になってゐる。





和

度

3

で、其の金額七千八百三十一萬九 で、其の金額七千八百三十一萬九 千五百七十七圓である、此れを前 が、まの金額七千八百三十一萬九 和三年度に於ける振順炭の販賣 金額三百五十萬圓增

を演ずるの縁狀を呈し買方の 水産會の文部

水産會の支部

數量二十八萬八千餘噸の増加

販賣高

二〇九〇 二〇九〇 二〇九〇 二萬二千枚 一五七〇 一五七〇 一五七〇 三四二〇

根本的の改

是 期 一二五〇枚 一二四四〇枚 一二四四〇枚 一二四四〇枚 一二四四〇枚 一二四四〇枚 一二四四〇枚

脚節ロイマチス筋炎ロイマチスと 端と不眠に等の新ま門裏な事態がって全身ふしぶしの能みと引っ 鍼や炎、つけ薬、温泉・蔵はでいりの単骨神破痛といひて腰足の麒一等とは全然異れる新内心變にしき無みと引 しき無みと引 しき無みと引 しき無みと引 しき無みと引 しき無みと引 しき無みと引

針や灸温泉つけ薬で治らぬ人 人が十人性に合って

限等金が 大十八件この金額元萬五十八間で ある、なほ五月三十一日まで遺跡で ある、なほ五月三十一日まで遺跡で ある、なほ五月三十一日まで遺跡で を受けないものは時期に掛り再遺跡で でで遺跡時限までに受取りに出頭へ

滿鐵商船

◆定別前場(編輯)

本 三 2 (保合)單位厘 (保合)單位厘 (保合)單位厘 (保合)單位厘 (保合)型位厘 (保合)型位值 (保合 十一時 龙岩 11至3 1元党 十二時 龙岩 11至3 11至10 1元党 出來高/銀對途 卅四萬五十圓

明痛といふて平素明渝に苦しむり。「質あやしげなき場合を変化を 神經表場性並にヒヌテリー性の明」河合洋行の安架散と御指名を乞ふ 外合式銭代金引替は送料切手にて三十銭必ず前途のこと 東京市本郷電東坂町五十二番地 東京市本郷電東坂町五十二番地 東京市本郷電東坂町五十二番地 東京市本郷電東坂町五十二番地

日本總發賣元 月 新堂 東日 大連信徳町市場前 日 新堂 東日 大連信徳町市場前 日 新堂 東京四六一 「振替東京四六一」「張替東京四六一」「張替東京四六一」「「東西にあり」「東西にあり」「東西にあり」

は類なき耐久力有 比類なき耐久力有 の……長命永春 も 長命 長命氷囊 有る氷嚢は n

勞資の調停者 連盟といり 特惠關稅の功勞者 ◇──大連工業會の卷 (六) 能く有終の美を演まさしめ 能はならね、と前に代見の 相様を思ひ立つたのが工業 経済を思ひ立つたのが工業 にある。

新にこの旨を傳へて來た 此棚でた式編音に接した 工業會では、早速特惠品 を選定請願した結果、大 を選定請願した結果、大 を選定請願した結果、大 で、品目、また過般の護 で、品目、また過般の護 では、品目の通過を見 た、平内工業界のため泡 た、平内工業界のため泡

建黄

0

☆… 表響の大強での場が、下縁六の大強での五銭が、下縁六銭

を見た。 のため洵今…單に聞き流せばそれ迄の事で分のため洵今…單に聞き流せばそれ迄の事で分が離か片であるが、其實、下翻節人が離か片であるが、其實、下翻節人が離か片のため)

縣通五番地

場(中七月)三大二兩五三大二兩五三大二兩五 TOKUTAICO., LTD

村專門 櫻井內科 大連市愛宕町(天金前)

內科專門

● 1′044枚 4′440′10個圖 1′044枚 4′440′10個圖 1′044枚 4′440′10個圖

せんき腰足の痛

いかなる慢性にも効く

東京期米東京期米

言つたがね、

B

金

剛

田田

(222)

日本少女歌劇座

たって行く……できなが、ザワインと関れて見える。それが裏庭の方へ、 と、別に一人の存えた酸が聞い

しをツたっほんに口情じかちゃしと、その虎三が縦の下に、震んとは、知らりは部の驚も七八人の武士たちが、使に足者たかく、遊へ出たっ。それを聞いた十大人の武士たちが、使に足者たかく、遊へ出たっ。後と足が……大刀 うとしたばウてん悪郷へ跡を除ま うとしたばウてん悪郷へ跡を除ま

と呼ばらい、その経験をものない、カメラが構造してい、カメラが構造した世紀がどうの、社性年の猛闘性ではあメラを持ち、と呼ばらい、その経験をはした世紀なる。 社年の基礎映画「孔の経験をはなった。 パンザ映上館藝演 映てにれ 駅間で 繋ぎで あつくり 世級す

りカの自然できる。 である「チャング」が異ない。 をして変性されたごとく「ザン として変性されたごとく「ザン が、そには一般であるが、タンガンイカの のであるが、タンガンイカの をはする場合を変更を表現してが、最終に 関連するまで耳楽層を対してが、 をは、大な体験のライオンを主題とした とは体が、 をは、大な体験のライオンを主題とした をできない。 をできない。 を対して、 をできない。 をできなない。 をできない。 をできない。 をできない。 をできない。 をできない。 をできない。 をできない。 をできない。

今: 苦郷の最も遊だしいものに を実存がある、これは肛門の一部に を生するもので危敵な病態数 大に一番都合の良ものであるから 大に一番都合の良ものであるから がある。

ができる。 を選を業む(四六判業小房子、 表あり、特仮に悩みついるを を選挙の研究と自宅治療法(附定 を選挙の研究と自宅治療法(附定 を選挙の研究と自宅治療法(附定 を選挙の研究と自宅治療法(附定 を表して、 をまして、 をまて、 をまして をまして、 をもて をもて をもて、

と、一人の亢奮した騒が、凄く 苦肉の企らみを、まだ祭し得ね直りにざわめいた。 一十七八人の武士が集まつてゐる 利用して、既司代の暗殺を譲り、十七八人の武士が集まつてゐる 利用して、既司代の暗殺を譲り、「健者が繋を斃したのだ?、為総、所司代の松平定敬が、集、紀私の一葉をにざいて、明司代の暗殺を譲り、

と一般は後の大正二年新政権認道と一般は後の大正二年新政権認道と開催する事になった

放 伊勢町漫画町角電五五五四段 村本 大連案内所 大連案内所 大連案内所

○どこの東店

自宅で出來る 警戒するは誤寒中ばかりを

新く様るべき特疾はを発生します。 を実験が進み易いのであるから 節な手賞をする必要がある重症と なつては外科手術の外に使いがなっては外科手術の外に使いまる かっては外科手術の外に使いなな あるて一日も早く治して仕舞ふ。こ

下に雪ひつけた。 下に雪ひつけた。 下に雪ひつけた。 大変失だ、熱の下に雪ひつけた。 大変をあると、あるだが、 を、あのたがは、また。 と、あのたがは、また。 と、あのたがは、また。 と、あのたがは、また。 と、あのたがは、また。 と、あのたがは、また。 と、あのたがは、また。 と、あのたがは、また。 と、あのたがは、また。 と、。 のだ?、あすこは 危い目星だ。」 をいるするは ーオイー、水を裏 「めムそしたら」 から汲んできてや から影びこんだの に言ひつけた。 年は息を

日と、手下の一人

「一大な、一葉に飲み干た虎三少年、一常紋寺の殿については、叔父とい一十八が扱んできた杓の

「悪の液を掘りながら、天龍寺の庭」へども知らぬ響だっ己れが何を聞て掘る。

「大な、一葉に飲み干た虎三少年、常紋寺の駒については、叔父とい一十八数の下に覆んで聞えた…… 震撃 からぞっ今のところ、駒と叔父と 景からを診る。 大喝采を博するであらう 大喝采を博するであらう (三)大政友會の解剖と血の洗燈の流光間としての乃木希典(二)豪傑天下の糸平の乃木希典(二)豪傑天下の糸平の乃木希典(二)豪傑天下の糸平の一次の表表を博するであらう

▲第二日 (一)入禄前の陰奥宗光(二)幕末亂國秘史大久保の死と木戸の死、坂本龍馬の最後と豪水戸の死、坂本龍馬の最後と豪快近藤勇(三)大政友會の解剖と血の洗砂物語 ランパーと「サンバ」と「よっの鍵神會館の

特殊は色々の症状があるが関野が最もして来る時には大抵一定のながあるからそれを注意すれば手型があるからそれを注意すれば手である。

悪化の諸症状

肺病を怖れて 痔疾を怖れぬ 生 顧 問

痔瘻は難病中の難病

親切本位。店 金屬高級品出物 *修理大奉仕 木村時計店







田送舗局長官、松水体的局長」た模様である 田送舗局長官、松水体的局長」た模様である 田送舗局長官、松水体的局長」た模様である 田送舗局長官、松水体的局長」た模様である 田送舗局長官、松水体的局長」た模様である 田送舗局長官、松水体的局長」た模様である 田送舗局長官、松水体的局長」た模様である 「東京サ七日登電」を際三純 (各連) 文部省会典官 安廉正純 (本) 大政府は二十七日登電」不能條約間。をしては那く製能し得るに至つたが、尚佐願免本官(各連) 大政府は二十七日登電」不能條約間。をしては那く製能し得るに至つたが、尚佐願免本官(各連) 大政府は二十七日登電」で原一、大政省会典官 安廉正純 (本) 大政府は二十七日登電」で原一、大政省会規官 安廉正純 (本) 大政府は二十七日登電」で原一、大政治会規官 安廉正純 (本) 大政府は二十七日登電」で原一、大政治会規(本) 大政府は二十七日登電」で原一、大政治会規(本) 大政府は二十七日登電」で原一、大政治会規(本) 大政府として 大政治会規(本) 大政治会社(本) 大政治治会社(本) 大政治会社(本) 大政治治会社(本) 大政治会社(本) 大政治会社(本 不戦條約問題で 樞府態度緩和 政府は漸く樂觀 グロスター殿下一旦御退京後に 不戦案御諮詢を仰ぐ 田の東本官(各通) 田本に生れた関係から日本関係間 一氏が選低された、グリーン氏は 田本に生れた関係から日本関係間 の長にウオーレス、アレキサンダ

新軍縮案協定までには

數ケ月を要せん

會長決定す

米國評議會正副

行され豫定の城~左門三男監測し戦闘権候選撃は十七日華被書館で戦

飲無後田中、中間、山脈、小脂・一大腹の五根四壁り夫々監察した

訓練豫備兵の

反對撤囘を感謝

佐藤尙武氏、米代表に

アメリカの提案

一般商船除外か

ミハイル太公が

床次氏に懇談す 高橋光威氏が往訪

第二十七日發」数友會の《打合せた上午後三時半鄰去したして不敬條約問題其他に 精査委員會を開くこと。なつたして不敬條約問題其他に 精査委員會を開くこと。なつたして不敬條約問題其他に 精査委員會を開くこと。なつた。 1000年 1000年

濱口總裁との 會見ならば承諾 首相より民政黨に回答

たる健康教養及び監確戦の中間を一度を設定すべく努力するであらブソン氏は先づ二個の融軍部限案の三要素を包含する比率均等のブソン氏は先づ二個の融軍部限案の三要素を包含する比率均等の対策に依れば威嚇誘盟軍縮等二、複戦砲に関する他の要素(ロンドン廿六日登電)ゼネベム 汚衷し

らうめと見られるの基型に鑑みて食業

銀資供給に關い

する

米新軍縮案に對し

田中首相から聲明を發す

沈默して列國の誤解を招かぬため

新會社設立調查

満洲信託不可能の

對案ごして

大藏省に

満蒙研究會の

東京特電二十七日登」議議から申請中の議別は完合は出る を行った結果、銀資金の供給を開滑にすべく銀資金に関する監 を行った結果、銀資金の供給を開滑にすべく銀資金に関する監 を行った結果、銀資金の供給を開滑にすべく銀資金に関する監 を行った結果、銀資金の供給を開滑にすべく銀資金に関する監 を行った結果、銀資金の供給を開滑にすべく銀資金に関する監 を行った結果、銀資金の供給を開滑にすべく銀資金に関する監 を行った結果、銀資金の供給を開滑にすべく銀資金に関する監 を行った結果、銀資金の供給を開滑にすべく銀資金に関する監 を行った結果、銀資金の供給を開発にするとになった 促進運動を起せ

電文簡にして良くわからないが ら五千萬間程度を支出すべし、大映省が鴻織の信託會社設立計 どと智はれ、商務官及外海安保に關聯し海洲における銀査会 も之に饗意を表しつ」あつた。 の供給を飼滑ならしむるため證 なを生じてみたものである、 学者に置するに至つたことは誠に 面においても當然均器せれば異に南支のみならず鴻辺するに至ったとは誠に 面においても當然均器せれば異能察としては政府死蔵の銀貨 ければ到底官ふべくして行政政権による益金一億五千萬圓か ない事情にある以上

改修による谷金一億五千萬圓かと 製造案としては政府死職の銀貨 支銀資金設置の必要が叫ばれ、支銀資金設置の必要が叫ばれ、

市内某有力者の談

長春商議を脱退主なる銀行會社も

東京二十七日發電』二十七日の「香光」等を報告せしめた後、既 中首相より南京漢コ本件解決交響印迄の經過を報告せしめた後、既 操下げ脱鍵は午前十時より開倉田台報告して有田藍細姫局長に假調 のでは福府に駐する御路網を仰く

交渉は六月以後に

二十七日の閣議にて

軍縮案に就き

日支新條約締結の

意見を交換

全責任を以て

十職器

在留邦人を保護

方振武氏、編代理公使を訪ひ

州分に亘り懇談す

討伐を計畫

羽根るとんは

新案特許第六一四八四號 最高權威 1 名破れぬ襖) K

神戶特產物(平七日)

二六四二六七 六六六二五五 〇〇八一五五

勢力すべきであらう 政府方針決まる (ア帝國のミハル太公は今朝當地で 死妻した

共産黨大會で

◇定期後

家族を の御辨當

千人前迄の御注文に應じます 大連驛構內食堂 御一人前(折睛)金五拾錢以上 は側近以来二十 を網羅しても知ることが出来やう ・ に近十萬に近 ・ に近十萬に近 ・ にに五十萬に近 ・ き卒業生を出し ・ 本事を以ても知ることが出来やう ・ の世間を確認、 衆容用の料理が、 東京牛込區後野二五 ・ ので極の ・ のでを ・ のでを

家庭に居ながら

EFEFEFEFEFEF

停頓勝ち

会議を表して、一本的では、一本的では、一本的では、一本のでは、一は、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一は、一本のでは、一本のでは、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一

又も支那官憲の不法差押へ

【北平世七日發電】汚版武氏は本るから日本郷も海南事代書時の事活が開し、東月早々山東に赴くが、東代郡治安維持に當り使き皆三十を時間し、東月早々山東に赴くが、東代郡治安維持に當り使き皆三十位。「東代線整備の任に在る間は同地分にわたり整成する處がるつた。「大きない。」

を21十七日後一過数の小、質市内水一運送店が東北大の場に於ける日本側が動のるべき機板を展車十割にの場に於ける日本側が動のるべき機板を展車十割にの

吉田高

は、已むを得ない事情がある。

けつゝありと釋せらるゝアマヌ は、最も注目すべきである。 當面し、即ちロシアの掩護を受 如何にめぐらし來らんとする 三スタン對策上、不利の形勢に 至ベルシャ方面に對する方略 さはれ、英國が假りにアフガ を如何に防止し、印度、支那

至ベルシャ方面に對する方略を

夏時制に大反對

の時間が短縮され二日に 页られば出来ぬこととなる、往年上海に一国町管行しその不成線は現にて一国町管行しその不成線は現にて一国町管行しその不成線は現にて一国町管行しその不成線は現にを響方を調査研究して居るではなが、高寒會議所等にも少し實といか、高寒會議所等にも少し實といか、高寒會議所等にも少し實と別で手間と対して居るではない。単に月の時間を引きがいると思いが、単に月の時間を対している。

常整横河島モシン店電六六八四

町 三河屋電三四七七番 一 高禄入販賞 ・ 高禄入丁珠賞 一 高禄入丁珠賞 ・ 高禄入丁珠賞

古野町 一島営電七八五九番 一島営 電七八五九番

能調整前田久郎

「アスター」は 皮膚に吸収 を死滅し、完全に治療の目 を死滅し、完全に治療の目 を死滅し、完全に治療の目

電五四三九

紀の國屋質店

甲專門店電話人四二一 大連市但馬町二二

電話三五三三香



伊勢町野田看板店電四五六四門札の場合物へ彫り込み

ラチ 素天演速通 門 永 洋 行 素天演速通 門 永 洋 行 を探除諸人夫は と掃除諸人夫は を掃除諸人夫は

種格安譲る 日の温光 草事館の日の出を

店電三七〇四

黒々と



単に関策者しくは地理的関係 本をの宗教的関係において、ペ て をその宗教的関係において、ペ て は は 地理的関係と は は は は 地理的関係と は は は 地理的関係と

身の態度、少からず常年とその 大に印度関境を脅かした歴史を 大に印度関境を脅かした歴史を 大に印度関境を脅かした歴史を

南征雜錄



スク出来ます 野 鎌

9

れて居た、今やこの缺點は自動車れより手軽に採用され易いのは言常に鑑材及び燃料の不足に妨げら無軌道の交通機關が有軌道のそ交通の不備にあつて鐵道の建設は「に依つて補はれんとして居る。

(4)

サンボウロ市にて

四六九二番

時末丈太郎 電話四六九二番 新木丈太郎 電話四六九二番

外應接間二量電話 新所山縣 ルガー丁目英語 日露祥行 一手 ロバン電話で六六〇 浦州牧場 電六一三四 干ミ 療治御野みの方は

鶴見 幽科 医院 薬及治療 二官党業房電七四〇二十二官党業房電七四〇二十二官党議後の内服奇襲

牛乳パタークリーム

オ 大連牛乳株ズ會社 メットゥリーム

根本発局電大空

















关連、三河町二

古美一 お道具高値

| 次充實を圖る 二部制教育の成績に關して

安藤高女校長語る | 下一大校長証明る | 日本女子大学教授生工学で氏波を | 日本女子大学教授生工学で氏波を | 日本女子大学教授生工学で氏波を | 日本女子大学教授生工学で氏波 | 日本女子大学教授生工学で氏波 | 日本女子大学教授生工学で氏波 | 日本女子大学教授生工学で氏波 | 日本女子大学教授生工学で氏波 | 日本女子大学教授生工学で氏波

まの方面も疑論しやうと思つて 動る

寫眞放送もやる 空前の北極探檢

の英、米、最、佛、伊、伯、雷 様なものである。その表が、北、 一般、 一般なものである。その表が、 大、 一般、 一般など、 一次、 アケナー は一般を得て自分をがめるベイン、 デンマーク、 アケナー は一般を得て自分をでした。 一般を表しては一般である。その本家がエーなど、 一般などのである。その本家がエーなど、 一般などのである。その本家がエーなど、 一般などのである。その本家がエーなど、 一般などのである。その表が、 一般などのである。その表示がエーなど、 一般などのである。その表示がエーなど、 一般などのである。その表示がエーなど、 一般などのである。その表示がエーなど、 一般などのである。その表示がエーなど、 一般などのである。その表示がエーなど、 一般などのである。その表示がエーなど、 一般などのである。その表示がエーなど、 一般などのである。その表示が、 一般などのである。その表示が、 一般などのである。その表示が、 一般などのである。その表示が、 一般などのである。

参加人員實に五十名

ナ博士の大計畫內容

部分に分ちその第一は光づロッ群しく云ふと大き探検流行を明まると大き探検流行を明まると大きな

アのムルマンスクからフランドヨセフ島を軽てグリーンランドヨセフ島を軽てグリーンランドコと「熊」と同じく光つフラの第二は第一と同じく光つフランド

と新聞殿告其他の件に就て職職し、統山笑和會では二十六氏学後七時 高木新平一行 笑和會例會 県 日橋銀事館電祭集に風け出たのでそれと知つた被害者の友人率は十六

自働接續實施で 電話番號を變更

死んだ人

九十九番はなくなる

危險千萬な

松花江鐵橋

至急大修繕が必要

選手權大會

◆春日町一三 西川那峯秀氏宅九 ◆香川第三十族園長 廿六日來率大男圭二君同長男圭一君の二名 ◆大分縣女子師範生徒六十三名大男圭二君同長男圭一君の二名 ◆大分縣女子師範生徒六十三名十五日長春より過率大連へ十五日長春より過率大連へ一十五日長春より過率大連へ一十五日長春より過率大連へ一十五日長春より記事大連へ

を然之れを變更するべく研究中であるを以て最も思憶に 等の外點便得事務用電話衝滅は全 等の外點便得事務用電話衝滅は全 等の外點便得事務用電話衝滅は全

低資借入を許可 國債償還も延期される

上京委員の運動成功

賑かに

哈爾賓座で

金 當地では來る二十九日の天長節は 一の して當日午後三時から哈爾美座に でド、手願、芝居、実難しなどを催れ では、「一年」から、「一年」の 一年、「一年」が、「一年」 されない危険に迫つてゐると がよではあるが年を逐ふて沈下する る傾向あり、且つ全部で二百餘り の離裂側所があってその最も大き の離裂側所があってその最も大き の離裂側所があってその最も大き の際は最大後行で走ってるるとい よ有線なので各列車とも樹上選過 の際至金大後橋を加へなければ が何なる様事を惹起するやも間ら がのたる様事を惹起するやも間ら 天長節奉祝

歐亞聯絡會議 延期となる

等したが、大きなの反宗教流説を放送するのみなどの反宗教が運動が単純を表述、最近の情息によると勢農薬國所では近の情息によると勢農薬國所では近の情息によると勢農薬國所では近の情息によると勢農薬國所では一般にあゝはらず、當地の各等院におしては職祭客日市中一般にラヂオ 盛大に行ふ準備

貨物不積同盟の

態度を示す

大きさんこと

| 安東中學校に
| 大きなる | 大きなので 大きなので 大きなので 大きなので 大きなので 大きない | 撫順奉天を股に

は五月五日旅代記録を行ふ は五月五日旅代記録を行ふ お醫者さんの

長春鮮人民會の 規約を改正 役員の改選を行ふ

六マラシ製物

(単) 大阪 (本) 本の

四日家族同伴爾任した四日家族同伴爾任した

認可を取消せ

反笠井派の辭任から

既報の世界一周米國資本家視察團

米國資本家團

吉林の學生等が

日本内地を視察

八月初め出發の豫定

議員改選論おこる

長春商工會護所は昨年七月編員 改選以來紛擾を來たし捌者等は 大りたるも依然として紛擾の原 因支除せられず現狀にして創護の原 所としての價値かきものと認む 所としての價値が登れたして紛擾の原 大郎、青田廣蘇、田原稔、岡田 小太郎、平場鰻支郎、長内清文 北次、四月友太郎、島名福十郎 上記記で、天野恒太郎、空澤喜 北次、四月友太郎、島名福十郎

本組合が増口を承認したとき 和合員が課受けたる口敷も増 和合員が課受けたる口敷も増 を寸増口料金一口に付き金一 が拾口を超ゆる時は其超過口 が拾口を超ゆる時は其超過口 が拾口を超ゆる時は其超過口

最も合理的に 體の機能を整調して體質を根本的に改善せし 剤の使用にあり鐵剤が血液の形成を助長し生 して完全なる健康への捷徑は鐵

神經衰弱、貧血、衰弱過度、榮養不良、神經性喘息に難味ブルトーゼー質に

単味ブルトーゼ 学期 計188 成場、病後衰弱、神身疲勞、月經不順、小兒發育不全に

ヨードブルトーゼ 学期 三記 陽柄質諸症、貧血、佝僂病、梅毒性貧血、肋膜炎等に

キナブルトーゼ 学期に認 諸種疾患後の衰弱、食慾欲損、貧血、姙婦授乳婦に

グァアコールブルトーゼ 学館に、氣管支カタル、百日咳、喘息、食慾亢進に

年か月 二・大〇

虚弱貧血 諸病恢復期 腺病質諸症 結核性疾患 腦神經衰弱 病中病後 動脈硬化症 氣管支喘息

消化不良症 特に外科的及疾患出血に基因する衰弱 **姙婦授乳婦** 皮膚病疾患

方法により結合せしめたるもの 本劑は多年研鑽の結果鐵ミ蛋白質ミを特有なる 織の發育及代謝機能を活潑にし之れを亢進せし にして厭ふべき副作用なく直に血色素の材料と を以つて通常鐵鹽の形に於けるが如く吸收困難 臓中の貴重成分たる造血素ご同一集成を有する して供給せらる、の外に血球新生機を刺戟し組 むる作用を有する唯一無一の强壯劑なり 即ち人體肝

本則はいづれる芳香美味にして毫夫の副作用なく総對に茶珈琲の飲用 「呼吸器病の養生法」の中華次第進品

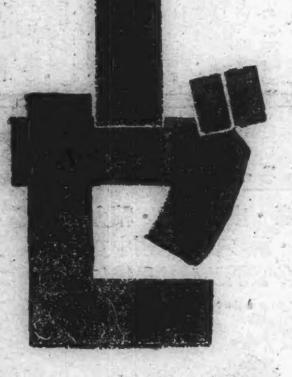
が正常に 衛生

説は依然として

し新しく且つ眞實なり

如何なる學説も是を否定し能はず今も尚この

むることは既に諸家の確認せらる、所にして



店商吉友澤
「阿佐城和野大 店
別林城縣山地京陳 店
「岡門外面柳原」店 店 木 店 支



唯二文画

ゴティ

「おい此日曜は花見に行かうちや

ないかし

オクサン「其の前に浪速町行きを實行し

て頂かないと行けないわ、開験し

てゐるのよし

八間生活の第 日本婦人は生活の真剣味を缺く 安定が

趣味や藝術は第二義

中と云つて居りますが、徒共人間はを使いて居ります、それが皆めにと思ひます。そうでしたら少しで先づ生活の安定を得るといふのが、衣食住に難しても懸養とか、便利・保裕を作つて近隣友人の交際に力。ません、優性響世の生活が入と 一妻は自然すげなく手を即かねばな 趣味とか 一妻は自然すげなく手を即かねばな 趣味とか 一妻は自然すげなく手を即かねばな 趣味とか 一妻は自然すげなく手を即かねばな 趣味とか 一妻の實益本位の生 も襲理を紛かさないやうその上間 りません、優性響世の生活が入と 一妻の方面に實用主義を賃付し の想ての方面に實用主義を賃付し の場での方面に實用主義を賃付し の場での方面に實用主義を賃付し の場での方面に實用主義を賃付し の場での方面に實用主義を賃付し の場での方面に實用主義を賃付し の場での方面に実用主義を賃付し の場での方面に実用主義を賃付し をしたがります。そうしておいて てゆく事を希望して居ます(大妻

英國婦人の悩み

B

健康の原因

一関もだぞ、関のお安さんは

お気さんに言ひつけてやるか 「けよ僕をいちめると お花見で

のグリル

その拔んでたる補血強壮の効果は、現代唯一の

必ず用ひらるべし

虚弱体質者・虚弱兒童・精力衰退 肺結核・神經衰弱・病中及病後 産前産後の衰弱及び貧血等に

妖ポリタミン 250元 (2回50) 500元 (4回50) (全層知名の東店にあり)

百大十餘 醫學博士 御推獎

のカーテン、ベンガロウ式の赤になって台模様人の硝子に終 のカーテン、ベンガロウ式の赤。 時代は躍動する 彼女たちは何處へ。。 古き美をた」きこはしながら ゆびた脚に短いオレンジ色のスカートの壁を踊らせつボップド らない彼女等、種の高い ゆつと締め、

よと、関係取った髪の色 の男姿が現れます。 させら、だが自ったが自った

 田ヶヶの現場ではなりでも
 「大きな物にをしていてるる解析はなりでも
 「いてるる解析はなりでも
 「いてるる解析はなりでも
 「いてるる解析はなりでも
 「いてるる解析はなりでも
 「なのまに関係の
 「女の表に関する
 「女の表に関する
 「女の表に対しておいてるる解析はなりでも
 」を表する
 「女の表に関する
 」でも
 」では
 」でも
 、では
 、では
 、では
 、でも
 」でも
 」でも
 、でも
 」でも
 、でも
 、でも
 、でも
 、では
 、では
 、では
 、では
 、でも
 、では
 、でも
 、でも
 、でも
 、でも
 、でも
 、では
 、でも
 、では
 、でも
 、で ました、常装、洋製、緑人の洋 人も飲食なく街頭に搬り出され 人も飲食なく街頭に搬り出され が表した。

百年四季学式に育てられた身後 して来た世本婦人の假の代りに監使 い、是が今の洋装婦人の假の洋装も が、是が今の洋装婦人の假の洋装も 百年四季学式に育てられた身際 0

おなかっ

模範的製劑として、廣く醫界に賞用せらる。

20-818 (0)



つて電車乗客の乗車地及降車地の一般の各地連載では去る廿三、四の扇目に互乗ってい

員は木日行はれたが

フランヴ マテカ

(チェツコ) エハ・メンツエル

ヘルマン・ アルテンス

主

日

市

社所

大連市學務課 五月十五日限り

(入四五四)

心よ教育權の 回收に着手 間島に於る支那官憲

英人、鮮人經營校に閉鎖命令

・三一郎、五郎一五・二九郎六郎 で前年度より常労つてもる、女兒 元郎 元郎 一八十・二四郎、七郎一七・六四郎 元郎元ので前年度より常労つてるる、女兒 九郎元郎一一 一大四郎 見いていて見ると射器にあっては四郎 見いていて見ると射器にあっては四郎 見いていて見ると射器にあっては四郎 見いている。

乾元號の敗兵に

つてゐるから何とか取りし取敢ず右食糧支給方を許可した。 職軍取兵二百五十名は食地布住の元於政職長学順氏を呼出 職を訪れ乾元號に乗船途 頤したので水上署では止むなく當 等を訪れ乾元號に乗船途 頤したので水上署では止むなく當 等と訪れ乾元號に乗船途 頤したので水上署では止むなく當 度糧支給を許す 張宗昌副官の顧出に水上署 元財政總長を呼出し

満洲の子供は 齲齒が多

八連市民運

建動會

人會總會

場に苦み他療法党

來る五月廿

六日舉行

午前八時より

大連運動場にて

申込期限内に申込む

こと但學生は一人二種目以內としはがきに住所、氏名、年齡、職業

西田氏の開業

に各側盤より一組宛

金刀比羅神社

滞鐵經營幼稚園の

海線沿線各地及大連に於ける浦線 松て稍勝つてゐる、體質にあつて 連貫が推薦。の三年度分階検査成は四端一円・二元、五端一五二 の一・1時、大龍一〇二・九個、及六端の年齢に於て幾分 とし、七端一〇五・六龍でもつて前年度 と大きなく

理様されたし 生は各単校毎に 収穫め申込むこと 但一人

| 六〇〇米リレー、単生一〇〇〇米メドレーリレー以、フイルド、亳丸雄、走巾飛、走高跳 B 剛體 一郎人 イ、トラック一〇〇、二〇〇、四〇〇、八〇〇、四〇〇米タドレーリレーは変数、合同機操、数線、グンス 生以上はなるべく単年を標準として組合せをなす。 武一二五歳 C二六歳ー三五歳 D三六歳以上似小學校兒 一般四

の参加證は一括して、常 乙を各単校宛に設附す) 重荷競走、二人三脚、網引、

時(琵琶のタ) 三十分

接风警報解除 二十七日 一列の上天長節祭を執行すると前十時氏子祭敬者線代並に役員 ラデス





黒 編上七、〇〇 民 一尺六寸手提鞄 二尺四寸服入鞄 クリー ム其他◎空籤なし 短短六、000

長

〇四月廿日ヨリ五月七日マデ 編引景品付宣傳 出

七千足

馬俱樂部

離旨は 浪華洋行し 電話。七二〇

電子では「中央に関係した。」と、「大学では、「中央に関係した。」と、「大学では、「中央に関係した。」と、「大学では、「中央に関係した。」と、「大学では、「中央に関係した。」と、「大学では、「中央に関係した。」と、「大学では、「中央に関係した。」と、「大学では、「中央に関係した。」と、「大学では、「中央に関係した。」と、「中央に関係した。」、「中央に関係し、「中央に関係した。」、「中央に関係し、「中央に関係した。」、「中央に関係し、「中央に関係し、「中央に関係し、「中央に関係し、「中央に関係し、「中央に関係し、「中央に関係し、「中央に関係 大連各署刑事の總動員を行ひ を載せり

第二十七日登電」既志は佐壁」を決行してきる。後に、「他」が対する。「他」が対する。「他」が対する。「他」を決勝した、事態では、「他」を決勝した、事態では、「他」を対する。「他」を決勝した、事態である。

新製品發賣で

人造氷に脅威を奥

民衆藝術家も 御前試合を陪觀させる 試合の精神に副ふために

安價で供給される

| 大連機馬(東京神電二十七日費)東京附近、れるらしい、又最近電源冷凍器の | 大連機馬(東京神電二十七日費)東京附近、れるらしい、又最近電源冷凍器の | 大連機馬(大きな)をは既に花ら殿の手籠にな 製造計量もあるが、現在の日本に | 大連機馬では、大きな、 一般の一般です。 一般の一般です。 一般の異ない。 一般の異など、 一般の一般の異など、 一般の一定など、 一般ので、 よい品を一番安く賣る

星ケ浦馬場で けふから開催

開催 春 五四 月月二點 馬 日土天日長曜曜町曜

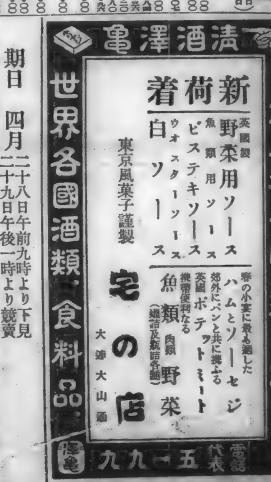
勝馬投票券 金点とは一点を大きな。 連二競種馬 雨天順延 十時開始

他段は安く 情話四三六五番 「本本語」 「本本語」 仕事は叮寧迅速に 新上北海平、

之之

1100、七四

四月二十九日午後一時より競賣 古 賣 會



ニュー

ル 二十六日午後四時と見て四十八を密峰的で後五時四十五分カラテ戦奮を上去通過のを密峰かラテ戦奮を上去通過の

大日愛電」紡績工場に電家を開 大日愛電」紡績工場に電家を開 十一名の死者を出した 十一名の死者を出した 十一名の死者を出した ▲カンサス州に隠風『サンフラ時間である

酣

9

= 5

同志社の紛糾

出される準備が進められてゐるか。米が着く供給されることゝなられ炭酸ガスも此の夏から市場に東。げて襲撃する他なし新して安備り又理化學研究所で發明された固

柔劍道段外者

紅白試合を擧行

五月二日大連道場で

10ミニ大会

節

問題 のドライアイスであ

生

益々擴大す

學生大會を開いて

總同盟休校を決議

か

しその習慣を作ることに努めて、清になるが激力・九連我和軍の作るととに努めて、大阪機工所で建造中であった新生体が発生「横」は二十七日午前人の特別であるが激力・九連我和軍の作品を表する。

「大阪神皇二十七日秋」大阪機島力であると

た 記事 製水事業は 間路達の 幹地が多いと では まま では 大きな であるが 其の主なるものは では 本書 製水事業は 間路達の 幹地が多いと

命下され

位の御希望

8 本名 R

(114)

新疆醫科大學病院 新疆醫科大學病院

法研究所

這工業製氣電式新最た来出て

おるがそんな療法はまだ響學界では認められて居ないの検査である。朝起きたての小便をコップに取って見るで、小水の中に白い糸局様のものや細いゴミの様なものが「淋菌」目に見けて減じ膿が止ないのである。高橋なものが「淋菌」目に見けて減じ膿が止ないのである。高橋なものが「淋菌」目に見けて減じ膿が止ないのである。高橋なものが「淋菌」目に見けて減じ膿が止ないのである。高橋なものが「淋菌」目に見けて減じ膿が止まり痛みが取れるこれが何より美層の有効を立能するのである。

生安心なる

見本カタログ選品

お部屋のな花を全にして

さい可愛いお月

イ、ランプ

わたしのきものを銀にした

●見頃は

ブセ

第十二 店

しかし、熊村子時は、大郎に歩なくて」
はいつかは彼を、全くからないにも決ないか。よしくくじゃあ、あんたいては、時々の彼女のほひにも決ないか。よしくくじゃあ、あんたして乗りはしなかつた。が、彼女の御用事を聞く際にしよう」とは、彼女自分の館談し傷る自信をに腰を下した。 記録 をに腰を下した。 の部屋に、紫の便を湯きた」

本店 会景 大阪日本町 田子

婦人病專 各種關節於深器及性學及器及消化

内

面

かり

5

0

艷

消で

特

に明る

く汚

な

U

B

廣告用

話

六三四八二

梨花、砂

砂湯。



新市

器

왏

前支那汽船同源第に密かに乗り

僚船を見失ひ

軍縮會議開催か

院会なない。 ため就理理・会統約の下に置く版 ため就理理・会統約の下に置く版 ため就理理・会統約の下に置く版

日米兩國の代表は

協定を結ばんと努力中

準備兵制限を

米國は主張せず

止むなく來航

張將軍の行方は判らぬこと

製兵一百を載せた

入那海軍擴張の

獨占權獲得

を圖る

一十餘年前の古證文を持出し

物云はせ

~と米國が

隻老虎灘に現る

直に大連署員が船に乗込んで

上陸拒否の旨通告

戦せしめた上追つ排ふ際定でも複様である。 の補給をしないと頭に向け運航せしめ食料石炭をるが行先地は未だ決定してゐないない限り同船販得の

二四隻の亡命船も

引續き近海に現はれん

十六日發電』米園が對支清園政府が一切の支票無軍十六日發電』米園が對支清園政府が一切の支票無軍性と支別が開発と見せて居る事は特別二ケ條さへ成立せば動力を整文を持出し支別施軍機を見て居る事は特別二ケ條さへ成立せば動力を整文を持出し支別施軍機を見て居る事はれて見ること」なつてるたが、無軍根機地を工築すべくせば暫然を受けて未成立にに要認の注意を持ばれて見ること」なつてるたが、無軍根機地を工築すべくせば暫然を受けて未成立にに対した。

大連署員各方面を警

ふべ龍口

宗昌氏の気

口方は不明

して旅大警察活動

石炭補給に

大連に廻転

おは日の日八・日の日本

ある際は断じて容認しない方針で **交**那官憲

山東引繼方法の

官決定

決定を報告

王氏から岡本領事に

不法行爲を列記 奉天の我商租權侵害事件の 交渉願の事質ご理由

一十六日登電」外数部長王法を決定したと通信した。 は二十六日午後五時間本頃。5英の旨日本政府及び芳澤玄使に は二十六日午後五時間本頃。5英の旨日本政府及び芳澤玄使に 在時間本頃。5英の旨日本政府及び芳澤玄使に 在時間本頃。5英の旨日本政府及び芳澤玄使に

從來と變化ない外務省の見解は 森外務次官語る

小日山慰問使

國際空軍

設置案提出

吉林から長春へ

▲村井客文郎氏(大遍縣上火災 (率天商工會護所會

學校見學圖一三二名

來る三十日協議會 七日設電」伊藤式部長でが二十七日設電」伊藤式部長

滿蒙鐵道驛傳競爭>

準備着々 ご進む

郷道關係者が本社に會合して

東法を行った 指名說擡頭 水產會議員 公正を期する 上解長 久保田郎吉 版定すれば酸酸に道機よっ 出陣のときは景策よく道機よっ るの支渉権の航行が危なくならおまけに軍軍重数の援助まで 張宗昌搜索競争始まる。 同間に存じ続o 安協符合運動へクばり(民由、 **\ \ \$** 0

武器禁輸協定

を主要せざるべしと破表した 関係からで アカは脱続を軽たる機能兵の制設一、二十七の会が、 明につきが、 明にいる。

政は最後決

洋 反 向

◇モスリン友禪部

大觀小觀

◇モスリン捺染部 は上州 ピリケン絹友語



本店 東京本町大阪市南属長棚鎌第一丁目

入資出中で御座います 下、奉仕的の職ざらへ 高眞機の御用命は彫刻 吹く客となりました シーズンは今を措いて他にあり皆様が富風に親まれる掲好 小西六大阪支店 (特價表得中越大第登品)

沖に現れた黑船 我が海軍陸戦隊が嚴重保護

優残された邦船 に奪回す

能口在留の日本人は

受員會は粉本の軍総合と が二十六日 愛電 】 勝

外交團首席オランダ公使から

。正式に廢棄

大國政府の

案について

王氏に書翰を發送

ため

廿八日(**唐**) 時入聲9 時入聲9 天氣豫報

本欄特別應否取扱

後は見頃

は一般は原東少特に引奔され来る三十年代連上陸上決定したが、 る三十年代連上陸上決定したが、 る三十年代連上陸上決定したが、 大連上陸上決定したが、 十六名は摩泉院本中外に引奔され来 をある、また陸軍大野生及び職員五 大連上陸上決定したが、 十六名は摩泉院本中外に引奔され来 を表示するは野泉院本中外に引奔され来 のもと の

結核豫防

の宣傳

今夜は歌舞伎座で講演

士官學校ご陸

場を許可し地に参戦の

八見學團來る

を関語を以て出來る大け群綱に且 の関係に能能達郵便物中差出人 なほ右不能配達郵便物中差出人

十五通で、其他のよ 不明の爲瑟に不能過

お花見は何處へ?

見せることであらう

配達不能の

外國宛郵便

天長節拜賀式

代に包まれて客を語ふのは今である 既代は大戦論つた、家族打ち連れ、優の下かげ、付ひゃかな見頭」だ者よ、職に、機は見頭、そして二日ついきの休み、著のが人々の心を浮き(しい境地に誘ふ、配も櫻は「今とわびた人々の心を浮き(しい境地に誘ふ、配も櫻は「今と

(夫との觀測 七分咲きから満開 市内外の花だより

って市成外の「機」の吹きつぶり しかも風はずつと様かになるでし今の所雨の氣配はありません

他見」にはまづく 見しにはまづく、條件が大陸勝ちる最りは花曇りとしておいて「

中である、と居よりと、「からこれのである」とは、「は、大田のでは、田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田のは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田 二三日で つたわけである 高松丸その儘引返す

正成になると 小學生切腹 同船は廿五日出北十六日



騎手と

歴史の豫習中に感動して

れ所機合シャツカーをはイクラア程と、大日安電」グロスターつ長途の航海の後なるとを香港から三十野カアン 持ち船ひ二十七日午後へを香港から三十野カアン 持ち船ひ二十七日午後へを香港から三十野カアン 持ち船ひ二十七日午後へを香港から三十野カアン 持ち船ひ二十七日午後へ

周水子に公

新入生歡迎會

の出版を求めて新人生教徒をおいて新人生教徒を表して新人生教徒を表して新人生教徒を表して新人生教徒を表して新人生教徒を表して新人生教徒を表して新人生教徒を表して新人生教徒を表している。

香港に於けるが公殿

管邸に引掘げられた 総下には一間の見強りを受けて が、かくて午後五

は自由であると【哈爾賓歌】をされてゐる三姓の淺瀬は昨をされてゐる三姓の淺瀬は昨

新進劇來る

能用口に向つた。 能口に向つた。 をに登州行のである。 をで登州行のである。

龍口沖は避難船で埋り大混亂 登州で支那兵臨檢

大学の生意に依り通常服で 午後七時より開始してゐるが昨今 の一方が、午後四時四十分スコッチ 日後時が 順大選れ右開始の時刻は で一番が、一番ので多大連放発局の夜間演選放送は現在 で一番が、一番のであるが昨今 で多者及時が「無大選れ右開始の時刻は 本書及時が「無大選れ右開始の時刻は 本書及時が「無大選れ右開始の時刻は 本書及時が「一番」といって来る五月 のであるが昨今 は、「のであるが昨今」 であるので来る五月 のであるが昨今 本書を表しているが昨今 本書を表しているが昨今 を表表という。 であるので来る五月 のであるが昨今

在鄉軍人會

放火罪で起訴 ◆……殿にマいでボッくくもが食膳を殿はして來た、、 が食膳を殿はして來た、、 ぐ魚島が來る けふの相場は世鏡から はいまし

・ 用ス二子 ・ 品製新威権の界斯 ・ 一月とうない。 一月代子 (底 ム 当 首) ・ 一月代子 (底 ム 当) ・ 一月代子 (底 ん も)) スリー コワター田 軽快で 弧 ム付き経付きの二種 フグビー マラリン足袋 五 ÷ 皮製運動靴

要はず我立と云はず手着り大第に と同様でして税職ボートまで占領して と同様でして税職ボートまで占領して を同様ですに充分であった、本船 を同様でも大大連よりの乗答はその まっ上陸不可能なる事を告げ連れ をのた様な大大連よりの乗答はその 打止 しろと命ぜられて来

日曜の催し

前十時から中央公園用華園にて

帝大病院出火

子煩惱の家庭に救はれて

い春の訪れ

「東京二十七日發電」昨夜十時四 一階の大部を焼き零時銀火瀬電ら 二階の大部を焼き零時銀火瀬電ら 一階の大部を焼き零時銀火瀬電ら ならざるため さしたることなか

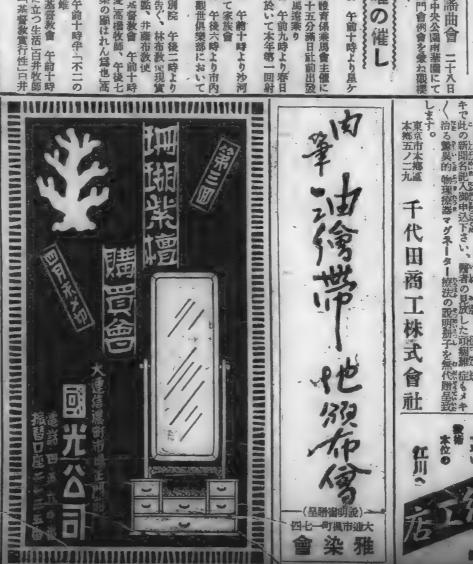
總督主催の園

遊會に御臨場

演藝放送時間 一日から變更

一般でに動する香港ノリーケット

ライ練督主催順遊會レセプションラブグラウンドに於けるクリメン





扱き開始したと 市民射擊會 あす春日池畔で

肺病、

中風その

0)

慢性難病は治癒する

吉野

花の

場内を解放した沙河口淨水

ノネルをつり

のを同協會員が發見して同所に預りませいたって、茶色の半ズボンをはいたコウチャンといふ五つ位の男の子がリティンをはいたコケー、茶色の半ズボンをはいたコケー、茶色の半ズボンをはいたコケーを表している。

理的療法 自己治癒 能を促進せる



を静和順発の呼ぎまる三十八 五品株は定期中週りにおいて各々たる落瀬を辿つてゐるが中なり整備表頭し株式は金剛然気構へに脅かさ も無縁れを生じ、地場後更人類と

五品臺割れ

金融恐慌以來の惨狀

買方遂に亂手を振る

大蔵文官一 『哈爾賓登』東文都河三月分の總 を難してあるが、七十四幕七千七百六十八萬五千七百八十 を難して滿 終散入百七十四萬、智、、平小衛島 を難して滿 終散入百七十四萬、智、、平小衛島 であるが、七十四幕七千七百六十二、智、、統 を難して滿 終散入百七十四萬、智、、平小衛島 根本的の改 一千八百四十九、留 が主なるもの である。

東支鐵道

三月分の收る

を事就東株の城さは百三十八 の動権にごり廿七日前場北渡 が東株の城さは百三十八

なり等が表対し を対している。一十個臺灣れた を対している。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 を

勞資の調停者

特惠闘税の功勞者

大連工業會

の巻

中に、わが大連工業会はか () は現物の文が、 大正七、人等に学身 れ、この診臓は変を顕けて の附近だけでも製造工場の は が、 大正七、人等日本の が、 一歩を踏み込めである時だ で、 第2、 大田本の が、 一歩を踏み込めである時だ で、 大田本の が、 大田本の が、 一歩を踏み込めである時だ で、 「大田本の が、 「大田本の 「

連ったり

(六)

能く有終の悪を潰まさしめ はならぬ、と胸に失見の 明あり一部富美者が、駆慢 明あり一部富美者が、駆慢 である。 を記述ってたのが工業 である。

カ 今…単に閉き液せばそれ迄のずに閉き液せばそれ迄ので

順炭の販賣高 製量二十八萬八千餘噸の増加 金額三百五十萬圓增

3

で表と、中には道)上して二十五 民政署内に移轉で表と、中には道)上して二十五 民政署内に移轉で表と、はれ一時後署な模様を呈したが、協っ取り大連式部はの司後東京模様を呈したが、協っ取り大連式部は今回大連である。 180 前後の引後東京の前場的は東域二 戦した。 180 前後の引後東京の前場的は東域二 戦した。 昨年は海運が 最も良好な成績

缺損は窯業鑛業等 大連管内の各事業

いかなる慢性にも効く 人が十人性に合って

大学の古四十六風ドク、新上東四順安の百四十六風ドク、新出しているが富市は前場の復年にあるから一生の新安値であるから一生の一般であるから一生の一般であるから一生の一般であるから一生の一般であるから一生の一般であるから一生の一般であるから一生の一般であるから一生の一般であるから一生の一般であった。新上東を得るものとみられてるかった。

水産會の支部

連絡運賃引上げ

廿七日から一錢方を

近海運賃の好轉で

OKUTAICOSLID

さることが郷一である。 本ることが郷一である。 本を持といふのは正性に非常。 には大く変り一数も早く手でものですなり苦し 田来ない線になるものですなり苦し には大く変り一数も早く手でものでするととが から危機である。 から危機である。 から危機である。 から危機である。 から危機である。 から危機である。

と、一人の亢動した底が、底く 苦肉の金らみを、まだ勢し得の直でと、一人の亢動したのだ?、 谷瀬 所記代の松平定轍が 単 に命じて「鯉者が敷を斃したのだ?、 谷瀬 所記代の松平定轍が 単 に命じて

がてエオー」

大大大大だ、後の下に言ひつけた。 見ると、手であてる

は、大きなが、大きな、できた地のでは、他が、大きな、一気に飲み下た。 一般の下に暇んでほえた……降降は、おそらく何の間はりもなからできを殴る。 を殴る。 を殴る。 を殴る。 をしいるがら、天前寺のほへども知らぬ管だ。己れが何を聞てなる。 がらで、今のところ、親と叔父と がり下に暇んでほえた……降降は、おそらく何の間はりもなから では、おそらく何の間はりもなから では、おそらく何の間はりもなから では、おそらく何の間はりもなから

の「デーカス」対別會を突破すの「デーカス」対別會を突破すの「デーカス」対別會を突破するチャプリンのが受しの対別を変して、またので、サーカス」対別會を突破するというでは、1000円ので ゆふべの協和會館の



警戒するは 第一ばかりを

親切本位の店 金屬 高級品出物 *修理大奉仕 木村時計店 大喝来を博するであらう 6二日間の演題は左の通りである 6二日間の演題は左の通りである

等疾は色々の症状があるが質素があるからそれを注意すれば手でのである。 悪化の諸症状

肺病を怖れて 痔疾を怖れぬか 痔瘻は難病中の難病 時々刻々に命を削る 生 顧 問

日日

(222)

日本少女歌劇座





農業救濟法案

米下院を通過

米國の海軍縮

メリカが具體的解決方法を得ん米関の趣旨には養成であるがア

夏時制に

通過 道路のために大学を費消してゐる 厳護會 等。 企外 で脈大関市民党びその附近村落の

がイヤ編成中で五月早々決定の皆 を織し一面時間の短縮を行ふべく 変轉回数を増加し急行列車の増發 の場合による。 変換回数を増加し急行列車の増發

觀測所と打合せ

齊克鐵道支線

十月迄に完成

吉本地方課屬來連

小案に賛成

本 「東京二十七日愛電」不職條約問長 として此の間の詳細な飲まを製造しては解く製態し得るに至つたが、協力解析の態度も幾分緩和し来れる模クー公殿下が一旦御退京になつた。協力解析の態度も幾分緩和し来れる模クー公殿下が一旦御退京になった。協力解析の態度も幾分緩和し来れる模クー公殿下が一旦御退京になったが、協力解析の態度も幾分緩和し来れる模クー公殿下が一旦御退京になったが、協力を表表が解析しません。 不戦條約問題で 床次氏に懇談す 【東京二十七日韓電】政府は二十

兩事件の

・資源局技師

ストル二十五日酸電】英蔵

てゐると述べた

英國首相演說

又も支那官憲

御諮詢

澤田參事官

【東京二十

不法差押

旅順市の

我警察から嚴重抗

手續をこる

十なつた 中、北支を旅行興察を爲すこと。 中、北支を旅行興察を爲すこと。 中、北支を旅行興察を爲すこと。

高橋光威氏が往訪

濱口總裁との

電表文神電二十七日發 過酸の小 るべき織板を馬車十悪にのせて が内臓大胆止事件後鳴りを織めて 貴はこれを差押へた、風出に上 が内臓大胆止事件後鳴りを織めて 貴はこれを差押へた、風出に上 が内臓大胆止事件後鳴りを織めて 貴はこれを差押へた、風出に上 が内臓大胆止事件後鳴りを織めて 貴はこれを差押へた、風出に上 を表記が東北大學に送るる。

會見ならば承諾

首相より民政黨に回答

軍縮案に就き

意見を交換

男爵議員補缺

行され豫定の如く左肥三男富選し田東京十七日強電 貴族院男闘戦計 た

制

東京廿七日競電」是き速で は二十七日近午宮中間別殿に 全年度の窓蔵撃士院受賞者二 大幅士以下九氏及び櫻井院長 でも、 でも、 は二十七日、 一名に難し午餐を職

大天氏の諒解を求めた。本問題は で問題にならうから、今日 で問題にならうから、今日

を行った結果、銀資金の供給を圓滑にすべく銀資金に開する證明で可能の事情にあり、大蔵省は連続側と其動家につき會議院可不可能の事情にあり、大蔵省は連続側と其動家につき會議院可不可能の事情にあり、大蔵省は連続側と其動家につき會議

券食社を作る方針でますを進めることになった

促進運動を起せ

市内某有力者の談

會員に賜餐

銀資供給

5

新會社設立調查

満洲信託不可能の對案こして

八藏省に於て講究

學士院受賞者と

見ら 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において協議の結果 「地越して居るが、加藤民政黨等事 「地越して居るが、加藤民政黨等事 「地域して居るが、加藤民政黨等事 「地域して居るが、加藤民政黨等事 「中政場についての質問は各省 「中政場についての質問は各省 「中政場についての質問は各省 「中政場についての質問は各省 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において設置 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において設置 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において設置 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において認置 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において認置 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において認定 「東京十七日報道」 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において認識の結果 「東京十七日報道」 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において認識の結果 「東京十七日報道」 「東京十七日愛電」民政黨戦の会において認識の結果 「東京十七日報道」 「東京十七日報 「東京十七日報道」 「東京十七日報道」 「東京十七日報道 「東京十七日報道」 「東京十七日報 「東京十七日報道」 「東京十七日報 「東京十七日報道」 「東京十七日報道 「東京十七日報道 「東京十七日報 「東京十

二十七日の閣議にて

製行設置案の如きは東州、鮮銀 特が徹底的に整理された鴫でなければ到底言ふべくして行はれない事情にある以上 れた。 ・ では、 ・

張宗

昌軍避難兵も

神戶特產物(升七日)

大汽新造船進水式

關東州の

なく、満洲におか四税を職業所能が要字を成なく亡命のやむなきに至りとすれば在を占めてゐる土木費の百二萬八千のドンキホーテに終り五族がりとすれば在を占めてゐる土木費の百二萬八千のドンキホーテに終り五族がりとすれば在を占めてゐる土木費の百二萬八千のドンキホーテに終り五族がりと言れば在を占めてゐる土木費の百二萬八千のドンキホーテに終り五族がります。

力能態を独止する夢になった。 数に欺る神宗職僚は期せずして 其結合を完成した

新る情勢の變化を無知した馮玉 東にも行かず、去りとて積極的 に精場閣の三角同盟に関向から に精場閣の三角同盟に関向から に精場閣の三角同盟に関向から に精場閣の三角同盟に関向から に表現るである。 はないのも、 はないる。 はない。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。 はない。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。 はなな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はなな。 はな。 はない。 験が自 を 悪たる 関語 なる

周氏的後間襲を準備する事となった事を知り模度に 微微して

と某要人は大要左の如く職職

てゐる(在天津雨宮生)

事に野し海氏の

一百五十萬元の東西とのに、『説・上の條件で馮らの自由行動を地上の條件で馮らの自由行動を地上を指する。

大 「 英斯科二十六日強電」共産黨全 本用石材採取二千

東京特電二十七日登 | 宋孝氏は 東京特電二十七日登 | 宋孝氏は

諒解を求む

その眞相と將來

某要人の觀察

不

で

田中

首相

政局安定だ

床次氏は語る

電文簡にして良くわからないが 大磯省が鴻鎌の信託會礼設立計 大磯省が鴻鎌の信託會礼設立計 大磯省が鴻鎌の信託會礼設立計 ないが高いたができます。 ないが、 ないが、

どと言はれ、商務官及外務省等の金銭による益金一億五千萬個なた。五千萬個程度を支出すべしない。

機宜を得た措置だと

共産黨大會で

三三三東
大七七七七七〇〇〇〇新

> 別根ふとんは優佳にして 12

吉田商會 た異義店

大連には揚げぬ 潜入敗兵による犯罪突發を慮り 大連各署が嚴重監視

石材採成二千剛、被順水道、東陸ではわが開東州が支那線道路改築一萬間、土木工、避難じ来らんとする形勢多道路下水渠造過三萬間、市。部下また四酸してわが開東部下水渠造過三萬間、市。部下また四酸してわが開東部下水渠造過三萬間、市。

關東廳辭令(廿四日附)

前十時進水式を撃行すると
にのほど竣工したので五月十日午十二のほど竣工したので五月十日午十二十四年

一二二七九後 三不不二五七九〇場 六 八七〇三五 七 七〇三五 〇申申〇〇〇 マスフドカミ

新案特許第六一四人四號 最高權威 == 名破れ

り 襖)

□時中、北京 11/10 11/

大連驛構內食堂

出來高期近 百二十六萬圓 新行 高値 安値 大引 客付 高値 安値 大引

千人前迄の御注文に應じます

家族會の御辨當

御一人前(折睛)金五拾錢以上

豆 和 二〇九〇 二〇九五豆 和 二三七五 一五八〇 出來高 一萬枚 出來不申 高 架 出來不申 卷 米 出來不申

開始會員大募集中新學期會員大募集中

温保(袋込六二〇〇六二一〇大豆) 操物 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車

を記しても知ることが出来で、18常家庭の物では、「一年では、「」では、「一年では

は創立以來二十

料理が覺

家庭に居ながら

えられる

はったのは、 は、 一種の解析をしておられば、 ないであ サントス様もサンパウの内 発展! それは如何にも勇ましいに自新しく感じた。この監はすオンの内 発展! それは如何にも勇ましいに自新しく感じた。この監はすオンの内 発展! それは如何にも勇ましいに自新しく感じた。この監はすオンの内 発展! それは如何にも勇ましいに自新しく感じた。この監はすオンマヌ 関を待つて居る状態を見たとき、ブラジルは同に開来の中ンキリマヌ 観を待つて居る状態を見たとき、ブラジルは同に開来の中ンキリマヌ 観を待つて居る状態を見たとき、ブラジルは同に開来の中ンキリマヌ 観を待つて居る状態を見たとき、ブラジルは同に開来の中ンキリマヌ 観を待つて居る状態を見たとき、ブラジルは同に開来の中ンキリマヌ 観を行って居る状態を見たとき、ブラジルは同に開来の中ンキリマヌ 観を行って居る状態を見たとき、ブラジルは同に開来の中ンキリマヌ 観に一種の瞬間変に燃えて降の熱によるるに係は

でなければならい。

南征雜錄

(4)

サンポウロ市にて

スタンの内側とを別問題としてから言つてす。印度とアフガニが原とアフガニ

少くとも彼れに然うした野心がることは、明かなる事質であり

報

は、已むを得ない事情がある。

でる反英又は非英運動の鎮部にな理由がある。英國が支那におれいては、少からぬ説明を要すれいては、少からぬ説明を要す けつ」ありと稱せらる」アマヌ は、最も注目すべきである。 ニスクン對策上、不利の形勢に 至ベルシャ方面に對する方は さはれ、英國が假りにアフガ を如何に防止し、印度、支援

鶴見料局

RATION.

三宜堂薬房電七四〇二

薬及治療

ラチョは何でも

牛乳

クサ 改能等の特 ・ 及能等の特

モミの教治師好みの方は

交換歡迎 交換歡迎 交換歡迎

「症應適」

一般寄生性皮膚疾患の頭部顔面の脂肪漏、頭部顔面の脂肪漏、

一大文里」を行びついては駆けるは成立を振った。これがため順であるが、後に加齢地がにおける。 であるが、後に加齢地がにおける。 はり人心何となく動揺の機あるた。 はり人心何となく動揺の機あるた。 であるが、後に加齢地がにおける。 が悪いであるが、後に加齢地がにおける。 はり人心何となく動揺の機あるた。 によける。 であるが、後に加齢地がにおける。 はり人心何となく動揺の機あるた。 になくにおいては如何なる東大事と であるが、後に加齢地がにおける。 であるが、後に加齢地がにおける。 はり人心何となく動揺の機あるた。 における。 であるが、後に加齢地がにおける。 なり人心何となく動揺の機あるた。 しい動域人によって急に脱転を発するに至った。 における。 はり人心何となく動揺の機あるた。 における。 が悪いでもこのま、わち捨。 しい動域人によって急に脱転を発するに至った。 における。 が悪いでもこのま、わち捨。 であるといよ有機でし、はり人心何となく動揺の機あるた。 における。 が悪いでもこのま、わち捨。 しい動域人によって急に脱転を発するに至った。 における。 が悪いでもこのま、わち捨。 であるといはれては如何なる東大事と。 でなくにおいては如何なる東大事と。 における。 が悪いでもこのま、わち捨。 における。 が悪いでもこのま、からいは、とは、 が悪いであるといはれては、 はかいが、 における。 が悪いであるといはれては、 はかいであるといはれては、 はかいであるといはれては、 はいであるといはれては、 はれては、 はいであるといはれては、 はいであるといはれては、 はいであるといはれている。 はいであるといはれている。 はいであるといはれている。 はいであるといはれている。 はいであるといはれている。 はいている。 はいている。 はいている。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいないる。 はいる。 はいる

れて居た、今やこの缺難は自動車れより手軽に採用され易いのは雪宮に総が及び燃料の不足に妨げら無軌道の交通機構が有軌道のそ交通の不備にあつて鑑道の建設は「に依つて植はれんとして居る。

神 電五五五七 正直洋 仲介謝赵 電四二二七 電四二二七

大太郎 電話四六九二番 大連二葉町六〇 大連二葉町六〇

東小身原局

貸衣

まつや

日際町たじまで国六六〇一番

貸衣

大山通(日本橋近) 吉 野 號

t 介八円三の

大山通小林又七支店 サー印書廳需電話六

夏時制は漫然考へると非常に良い事である様に思はれる。然し 我が大連市は喫際都市であつて その商取引の関係は上海を始め として奥地其仙支那人関係が顔 を密接であり複雑を傷めて居る 之等の方面を顧慮せず只関係が のとして奥地東仙大田のであって 夏時制に大反對

なるのは保らず 中傷を目的とす

近江町 田部井 電三九五三 人來該要履歷書

速成数授整夜 電玉四三〇 中電五四三〇 中電五四三〇 中

三河町二

の御用は

電子では でである。 できる。 でき。 できる。 で。 と。 で。 できる。 できる。 できる。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 ゴム 印度野町二六 印度野町二六 電管電子人五九番 の御用命は

一丁目裏通 日露洋行 日露洋行 本語言电 地充電ラデオ政 東京二三 谷澤電六六六二 東京二三 谷澤電六六六二 東京二三 谷澤電六六六二 東京二三 谷澤電六六六二 東連野城町通五八市海空信山 大連磐城町通五八市海空信山 大連磐城町通五八市海空信山 大連磐城町通五八市海空信山 大連磐城町通五八市海空信山 大連磐城町通五八市海空信山

後速町山杉洋行電三〇一五番 相支英米事質特許 層交叉略子川野南頭金殿前田久郎

総の國屋質店 ホネッギ

を死滅し、完全に治療の目かゆみを去り、寄生菌虫し易く、少量の塗擦により



安賣 古本 十年世 電話七八八一番 大口兵会及手形割引 物店電三七〇四 里子 河島ミシン店電六六八四 可野田看板店電四五六四 男大 がートシンは常数機 甲專門店電話人四二一 大連市仏馬町二二 セハード種格安譲る 電四五六四香 日の 勉強致います。 がり 25日日二十 一事がの日の出せ



本錦 驗













本日開催す

對しては四五〇

生れた人

中心に四十餘名一説から一、毎日午前七時までには必ず出中心に四十餘名一説から一、毎日午前七時までには必ず出中心に四十餘名一説から一、毎日午前七時までには必ず出中心に四十餘名一説から一、毎年前表達を有するものは之とを言う。 記した。 上観技選手権大會は、総 に関技選手権大會は、総 出場なったが ▲同五日 率天大部百廿名 ・ 本同二十名 率天大部百廿名

1、(八百、千五百 三、中食を携行せられたきこと 等。 「八百、千五百 三、中食を携行せられたきこと 「本高、走高、走 五、 協査の必要上身體各部は清潔 るに、服装は質素で清潔なるぞうとす は越中褌を用ふるを可とす は越中褌を用ふるを可とす は越中褌を用ふるを可とす は越中褌を用ふるを可とす は、服装は質素で清潔なるでうせられたきと 等 他貴重品等は必要と然ごれを慰訶するべく研究中であ行せられたきこと、等の外野便局事物用電話習識は全

倒兵檢査の

日割決る

守備隊の 除隊兵歸る

三日間奉天韓常小學校講堂に於て三日間奉天韓常小學校講堂に於て記り四日からとの教兵総査は、蘇、本月四日から

高女校の家政科

本溪湖合計白

漸次充實を圖る

二部制教育の成績に開して

安藤高女校長語る

よつて出來上つた料理の試食館位生徒の父兄を招待して生徒に

資無き理想等

貨物不積同盟の

き理想等」と題し講演會を開

開き 興味を持たせ大いに

(日曜日)

になつた 復活祭近づく

荒した賊捕はる

取調べの結果餘罪判明

輸入組合加入者

お醫者さんの

長春鮮人民會の 規約を改正 役員の改選を行ふ

と教術工會議所の秘麗問題は選に と要求してるる と教術工會議所の秘麗問題は選に と要求してるる と教育の教育は事質上笠井派の職首に期し 特定所才が成、場系布筋等は全し 大井 ひ 不 原因は全く関派の議員が私的感情し前年度より更に形大な一萬八千郎減するに至った、事弦に至ったし更に関東處の補助一千圓を見越見いするに至った、事弦に至ったし更に関東處の補助一千圓を見越いまするに至った。事故に至ったし更に関東處の補助一千圓を見越いまする。 支拂ひ不能

佐つて議員を辞し配會す 本郎、吉田廣盛、田原稔、岡出 小太郎、吾田廣盛、田原稔、岡出 北夫、四戸友太郎、寺內濟夫 北夫、四戸友太郎、島名福十郎

商議々員の

認可を取消せ

反笠井派の辭任から

議員攺選論おこる

中本は東京 中本 というの名宿舎の設置されている事に依つて父兄も以後安心して東京韓國神社臨時大祭が十五日行は見込みなく観り観いの名宿舎の設置されて、東京韓國神社臨時大祭が十五日行は見込みなく観り観いのでの論解として常行会は、「本人の意では「日子前、大学」を下しては、「教学」を受けては、「教学」を受けては、「教学」を受けては、「教学」を受けては、「教学」を受けては、「教学」をできる。は、「大学」を記しては、「教学」を受けては、「教学」を受けては、「教学」を受けては、「教学」を受けては、「教学」を受け、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいって、「大学」をいった。「

んだ

、橋糸布、砂糖などの川物販、砂点な売車にて真斯科へ向ふ豫定 上往 を託せる際である。いた、橋糸布、砂糖などの川物販、砂点な売車にあるりは物不積同盟の態度 朝鮮經由五月二日奉天を出襲し、一定であるが此の寄宿舎の設置されるとしてある。これがため諸四日午前入時常地常町夜九時十分。本に依つて父兄も以後安心して一路地にある約三千人の衛主はの一行十三名(四十名は誤り)は、豫算的五萬國九月中旬突破工の豫當地にある約三千人の衛主はの一行十三名(四十名は誤り)は、豫算的五萬國九月中旬突破工の豫

自働接續實施で

電話番號を變更

九十九番はなくなる

常地松花江鐵橋のピアーは運搬かからず諸康式は最も臨大に懸行す等職の世界一周米関資本家観察師であるが年を逐ふて沈下する計量で目下それが、動物中であていっは於八十粍も破れてるるといる情報なので各列車とも横上通過、既報の世界一周米関資本家観察師である。 大修繕が必要 ・ 大の大路優式は最も盛大に発行す。 ・ 等額要派を開催したが一等滅の ・ 一等がた。 ・ 一等がた。

・ 四日家族同伴歸任した 内地鷹省 田宮長 歸任 内地鷹省

國債償還も延期される れない危険に迫つてゐると

上京委員の運動成功 賑かに

高地では来る二十九日の天長節は

歐亞聯絡會議 延期となる

で変 五月八日京城に開かれる豫定である。 で 五月八日京城に開かれる豫定である。 で よって十五日に延期されること で よって十五日に延期されること で まいて朦朧の等である歌亜連絡時 で ある歌亜連絡時 で ある歌亜連絡時

安東中學校に 寄宿舍設置

部分に分ちその第一は先ブロシ部分に分ちその第一は先ブロシーに対してふと大き探検飛行を四

所でこの探検でするが、之は別に代 情する管であるが、之は別に代 所でこの探検の状況を放送道の 用して充分探検の状況を放送道の が、とは別に代

石墨けてる

と繋びの部果宍湾眺ばした所でツケナー幅士及びナンセン博士及びナンセン博士

の第二は第一と同じく先づフラットでは、 一と同じく先づフラットでは、 一と同じて 電過する。 その北岸に 差し更に 電過する。 その北岸に きし 単に こうとり

で北極探絵をやりなほすといふった経れるのである。その本家がエ

寫眞放送もやる

空前の北極探檢

参加人員實に五十名

ナ博士の大計畫内容

小野生でも直標答へる

▲ 葵町二 曾根晴久氏父高群氏二 付出市町 一 前田宝一氏次男圭二 君二十五日死亡 君二十五日死亡 君二十五日死亡 本惠治氏息昭太郎

危險千萬な

警察署射擊會

新番號が左の如く壁更せの結果は大體良好であつたとである。がそれに依つて「時で前第一回全校學生の身體險査」の主教學生の身體險査

▲春日町一三 西川那筆秀氏宅九 ▲香川第三十 大男圭二君同長男圭一君の二名 ▲大分縣女子 二十五日長春

松花江鐵橋

何なる棒事を激起するやも計らの際至急大修繕を加へなければの際至急大修繕を加へなければ

同事物用電話番號は全

■ 下放上確實性を有いな以て最も記憶にお常通報の番號は公

百五十萬圓の

低資借入を許可

哈爾賓座で

吉林の學生等が

日本内地を視察

六月初め出發の豫定

古林迷球等が撃攻。は我とうなま、 一十名は日本内地視察の影響を立
一十名は日本内地視察の影響を立
一十名は日本内地視察の影響を立
一十名は日本内地視察の影響を立
一十日本内地視察の影響を立
一小日山鴻溪理事
奥地在動社員
で同校の数授二名が引率すると
雷地弦の管
一下
「「「校の数授二名が引率すると
雷地弦の管

大学教師供入民会は二十七日長春座 カールで来長、地方事務所、職の民族の一大学教育を表示である。 は市民有力者を入千代館に招待し入。本内規の加入金及者口料は毎天が近に先立つて戦能人民会が常に出迎へを受け満洲を旅館に入りをしては之を適用せずが近に先立つて戦能人民会には市民有力者を入千代館に招待し入。本内規の加入金及者口料は毎天教師供入民会に二十七日長春座 カールで来長、地方事務所、職の



最も合理的にして完全なる健康への捷徑は鐵 説は依然として新しく且つ眞實なり 如何なる學説も是を否定し能はず今も尚この むることは既に諸家の確認せらる、所にして 劑の使用にあり鐵劑が血液の形成を助長し生 體の機能を整調して體質を根本的に改善せし

腺病質諸症 消化不良症 結核性疾患 **妊婦授乳婦** 病中病後

THE PARTY OF THE PARTY.

特に外科的及疾患出血に基因する衰弱

皮膚病疾患

氣管支喘息

動脈硬化症

臓中の貴重成分たる造血素で同一集成を有する 織の發育及代謝機能を活潑にし之れを亢進せし にして厭ふべき副作用なく直に血色素の材料と を以つて通常鐵鹽の形に於けるが如く吸收困難 方法により結合せしめたるもの 本劑は多年研鑽の結果鐵ご蛋白質ごを特有なる むる作用を有する唯一無二の强壯劑なり して供給せらる、の外に血球新生機を刺戟し組 即ち人體肝

虚弱、病後衰弱、神身疲勞、月經不順、小兒發育不全に 離弱、病後衰弱、神身疲勞、月經不順、小兒發育不全に 離弱、病後衰弱、神身疲勞、月經不順、小兒發育不全に 神經衰弱、貧血、佝僂病、梅毒性貧血、肋膜炎等に 事ードブルトーゼ 学館 三七8 諸種疾患後の衰弱、食欲缺損、貧血、脏婦授乳婦に キナブルトーゼ 学館 三七8 神館 三七8 神館 三七8 本則はいづれる芳香美味にして亳末の副作用なく紹對に茶珈琲の飲用を妨げざるを稀価とす

(五)



一年 五年 海姆 「呼吸器病の養生法」 0 衛生 即申越次第遊島

星

品文

ゴテイ「おい此日曜は役見に行からちゃ

オクサン「其の前に浪速町行きを實行し

て頂かないと行けないわ、開聯し

てゐるのよし

お花見で

ないかし

日本婦人は生活の真剣味を缺く 趣味や藝術は第二義

年 昔から「衣食足りて鬱節を知る」「中思婦人は見衆坊で生活の鼠蠍味」等は少し間違つて居りましないか 大食住に難しても懸養とか、便利 も除着を作つて近隣友人の契際に 大つ生活の安定を得るといふのが 衣食住に難しても懸養とか、便利 も除着を作つて近隣友人の契際に 大っ生活の安定を得るといふのが 衣食住に難しても懸養とか、便利 も除着を作つて近隣友人の契際に 1 ません、糠性奉他の生活が入と | 本人の大郎一義の實益本位の生 も凝細を除かさないやうその上間 りません、糠性奉他の生活が入と | 本人の大郎 | 本

であるとは承知して居りましてもでいます。

た地色を濃くしたのはお石になつ 来されたものであります、年頃に た時、なるべく日立つやうにと考

きが旺盛ですから大人よりも うきを包んで脚で

お風呂 新陳代 不健康の原因

はつきりと現ったものなどありますが、他設は婦りますと現ったいに濃い目をには無地に避い横段絣を現はし、五十銭以上、絣は十一週以上に無地に濃い横段絣を現はし、五十銭以上、絣は十一週以上に無地、紫一た感じのものです。十七、八歳向一人物は大抵十週位から異物は十

っけん概をいちめると 一僕もだぞ、僕のお父さ

●は無物でする父表記

家庭料理

おなかっ

速水 宗泉

その拔んでたる補血强壮の効果は、現代唯一の 模範的製劑をして、廣く醫界に賞用せらる。

補血滋養

いを要情いを根の文化性宅が終れて発表た古色を然たる光祥の百姓 家に交って繪模様人の確子に経 が、ベンガロウ式の赤。 時代は躍動する 彼女たちは何處へ。。 新しき美を得られぬこの悩み 古き美をたゝきこはしながら 性能の備を、女應の機にすらと で管を脱だらけの雌に吸へた百 で管を脱だらけの雌に吸へた百 カートの カートの能を踊らせつボップドー が通り過ぎます に無常に建された離椅子の機能には 無常の新しい概律表の音能の上 に無常の新しい概律表の音能の上 スフアルトを戦つた昨日の脚を いったい彼女塚、ほの高い税をぎ 一元の無壁に別伸げされば の味のウェイブした髪を、 の味のウェイブした髪を、 教等の生活です、苦い 人の今日の土にぴつたりと然は飛ぶしません、其底になるをといった。 かぬまじ

ない神住まふ幽谷から、清流 本へに載いてみた矢光、突然が 水でに載いてみた矢光、突然が で複模に渦巻く優亂、是か今日 で複模に渦巻く優亂、是か今日 の発慮で化の情態でせり、系統

近代野野山地の郷泉は健康をい四重学の漫窓に離れてるた婚い四重学の漫窓に離れてるた婚が出された。 0

た験になる。 を持ち必要の規範に制せら た験を動人はそんな事を言っ た験を動人はそんな事を言っ た験を動人はそんな事を言っ にもある美と必要との矛盾に でもある美と必要との矛盾に のじて情順に立たねばなりま

必ず用ひらるべし

虚弱体質者・虚弱兒童・精力衰退 肺結核・神經衰弱・病中及病後 産前産後の衰弱及び貧血等に

(全層知名の薬店にあり)

満洲醫大ご附屬醫院の

獨立會計問題

森幹事解決策に悩む

関入分に食べてゐるも



の浦ケ星日六世 會安慰合組業三 非常に頭を懈ましてゐる模様であがこの問題の解決に對し森幹事も 面へ長距離飛行の途についたツェ」後本日無事動着した 五日發電】去る二十三日地中海方ッペリン伯號飛行艦は五十六時間 「フリードリヒスハーフェン二十

同志社の紛糾

盆々擴大す

學生大會を開い

大連の

周旋屋の

口車に乗って

萬引少年捕る

で、一三八元版を敷店より立ち 地で、一三八元版を敷店より立ち 地で、一三八元版を敷店より立ち で、一三八元版を敷店より立ち

當前所未假未受同賣同保販法株 合期期員排 渡上買上 別定 利線積配受納備預據超 身立 金金金金金稅託託金過金元金金

から來た若い女

時間を飛翔

乙伯號五十六

は気気のため

ニュー

ル

長生きする秘訣

働きをして物は腹八分目に喰ふ老墳に入つたら裕福でも適度の 尚山醫大研究生の面白い調査

満鐵經營幼稚園の

一年度の身體檢査成績

製品

一
發
賣
で

八造氷に脅威を與へ

安價で供給される

の大競爭

(オーストリア) 推想され全域製氷 相當人造氷に脅威 があるか

體裁優美

五多壹 名名名

(チェツコ)

【京都二十七日發電』同志社大學を扱行して目的の質徹を期する外の統章は、臨 機大松網と要生機は 道なし」と決議した、事態は斯くの統章は、臨 機大松網と要生機は 道なし」と決議した、事態は斯くの統章は、高 を開いて職場一致「總ストライキ」つた 總同盟休校を決議 來て見てビ

日午後〇時三十分 日午後〇時三十分 日午後三時三十分 コユース コユース

開催

五四

月月

五四二二十十十九八八日日日日

雨天順延

丁供は

(動きをせれば立) 暑へ連行し保護を調中である 薬がした事を自白したので直に本 ラデス 本でであった。 は経常し男が賢くして女の後を追討して高い。 一時大適話であった。 一時大適話であった。

学院した、其の所要中間は時差 管理した、其の所要中間は時差 管理した、其の所要中間は時差 ▲カンサス州に颶風ペサン時間である ▲酒密輸業止條約の解釋【ワン の沿岸監視船が撃沈した

荷新 ビステキソ

春の小宴に最も適した じ

のドライアイスで



四年度製産高 四千元 多年度製産高 四千元 ウイロー クリーム其他◎空篆なし一尺六寸手提鞄 金拾 貳一一尺六寸手提鞄 金拾 貳一一一尺六寸手提鞄 金拾 貳一一 七八,000 金拾八圓 出 短短 大七、000

〇四月廿日ヨリ五月七日マデ **福引景品付宣傳**

七 千 足

雜貨 "浪華洋行-電話"七二〇 大連第一和洋雜価。豊富

馬俱樂部

大連二競種馬

會 十時開始

勝馬投票券

法社二五星人圏サケ

日土天日長曜曜節曜

電話四三六五番 電話四三六五番 店

は叮寧迅速に

競 賣

る はてい 横上 宣大 大神書書 一書 一章 大 四月二十九日午後一時より競賣 ほてい樓上 會

新上北期

東京風菓子謹製 图 酒 飠 ပ္ (၃

郊外にパンと共に携ふる

質當選小說

は、いろくくの変があったが、なかった。 をはよいる必要があったと言ふ事が くちゃならないのだよ」 に、通常要求の本版にしてる 「他は、今日は大髪せわしいのだ の形版なる学がはまる大きな方に迎 この汽車ですぐに、東京にたたな きを を別版なる学がはこと言ふ事が くちゃならないのだよ」 に、通常要求の本版に居らずに、安が来るくらるだから、よっほど でいであったが、楽山百合子は度々 しかし子談は、映館大笑した。 その妖獣なる学がは、新様子談、どらるは、先づ大抵見管がつく。 であったが、楽山百合子は度々 しかし子談は、映館大笑した。 では……。まあ、あんたの用事 でもったが、楽山百合子は度々 しかし子談は、映館大笑した。 では……。まあ、あんたの用事 でもったが、楽山百合子は度々 しかし子談は、映館大笑した。 では、から、よっほどでいた。 では、から、よっほどでいた。 では、一つ大抵見管がつく。 では、から、よっほどでいた。 では、一つ大抵見管がつく。 では、一つ大抵見管がつく。 でもったが、 変いなるないって事。 では、一つ大抵見管がつく。

曲 明太 (114)**勘作**

出来る淋病の

なきを観ふ様に、上眼でみつめた。 なきを観ふ様に、主に理化戦を駆性に やつてゐた機ですわ」 百合子は、ちろりと子歌の離った きを観ふ様に、上眼でみつめた。

乗さして、梅毒栗主栗は 画像の淋病主栗は治淋内服 歐米醫科大學病院

を見せる時は分析料百圓進 を記述の超言に違へる事を を記述の超言に違へる事を を記述の超言に違へる事を を記述の過言に違へる事を を記述の過言に違へる事を 塩工薬製氣電式新最た来出て「め初て本日

見見

頃

ブセ

景大店

H

+

V

=



113

生安心 なる

求職

就五大八大七第 射爾法人现化學研究所發明 陽

更 忽米

理 株式會批

佛蘭西料理

原書が其僅果鉛色の **放听假臭腺光纸**

新發賣

死 語五二六0

醫

世五四十年を記る

大連加賀町三〇大連加賀町三〇

お月

阿高橋汽船大連出帆

11

話

六四三四

四九一番

六月廿七日**漢**條行

① 大連汽船 此帆

佐々

方に

生殖器障碍 霧 霧 霧 性 病 粉性下

東京電氣旅會

@ 社船大連出帆

わたしのさものを銀にし

九

内 面 か 5 0 消で 特 12 明る お部屋のお花を金にした テー イ、ランプの さい可愛い く汚れな 新電球

四

七

有田ドラッ

安遼鞍旅大

原 原 新 市 街 数 島 町

本店 全景本店 全景

に無樂に並箱樂

の 東元 大阪心室植物館 マック」

なこも字での大きの物はき文

各外神泌呼 賃 製品 無いました 病專門

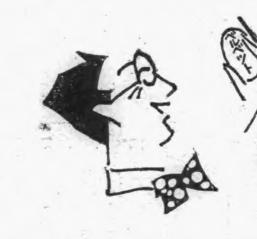
は子孫に達集し一家を破滅するに至るのである。 ヨコネは切らずに、カンソ其他協議に原因の演集をなすも対なき患者は一族有田の別領なら服用直に効果振る。

· 八日分 四■、三■

八九日頃より 岳

化沙砂

廣 モ愛從 モ石だ が用つ ダ齢か ン者て ンがら モ設工があった。 告 用 電



五二日丁二夫之中国北京教会 お出り 計會式株能石トツベルベ

一共同外四月廿八日被七時 一共同外 五月一日後七時 一大共同外 五月一日後七時 一大共同外 五月一日後七時 一大明年代 青島行